

若鮎だより

第69号

2025
春号

ご自由にお持ち帰りください。

◇主な内容

病院理念と基本方針	1
巻頭あいさつ	2
新任者紹介	3
診療科紹介	5
職場紹介	6
トピックス①	7
トピックス②	8
県民健康講座	9
地域医療機関紹介	10
各部署だより	11
お知らせ	13
(文書作成手数料&食事代負担変更)	
お知らせ	14
(新MRI室、看護部、停電)	
新任研修医紹介	15
研修医日記、編集後記	16



浄専寺（五ヶ瀬町）【臨床工学科：出水拓也さん撮影】



宮崎県立延岡病院
Miyazaki Prefectural NOBEOKA Hospital

〒882-0835 延岡市新小路2丁目1-10

TEL 0982-32-6181

FAX 0982-32-6759

URL: <https://nobeoka-kenbyo.jp>



宮崎県立延岡病院

理念

患者さん本位の良質で安全な医療の提供

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、理解と納得に基づく安全で信頼される医療を行い、患者さんの立場に立った医療の提供に努めます。
2. 高度で先進的な医療に取り組み、地域の中核病院として質の高い医療の提供に努めます。
3. 二次・三次救急医療に取り組み、公立病院として地域住民が安心できる医療の確保に努めます。
4. 地域の医療機関との連携と地域社会に密着した保健医療活動を進め、開かれた病院として地域の保健・医療の向上に努めます。
5. 医療従事者として常に知識・技術を高め、質の高い医療の提供に努めます。

患者憲章

県立延岡病院は、病院の理念に則り、医療の中心は患者さんのためであることを深く認識し、一人一人の患者さんに次のような権利と責務があることを宣言します。

1. 良質な医療を平等に受ける権利

社会的地位、人種、信条等を問わず、安全に配慮した良質な医療を平等に受ける権利があります。

2. 知る権利

病気、検査、治療、予後等について、理解しやすい言葉などで納得できるまで、十分な説明を受ける権利があります。

3. 自己決定権

医療を受ける際、十分な説明を受けた上で受けるかどうかを自分で決定する権利があります。

4. 尊厳性への権利

どのような時でも人格を尊重され、尊厳をもって医療を受けることができます。

5. 個人情報やプライバシー保護の権利

病院関係者が知り得た全ての個人情報について、保護を受ける権利があります。

6. 責務

- (1) 以上の権利を守るため、医師及び医療従事者と力を合わせて医療に参加・協力する責任があります。
- (2) 院内の秩序と快適な療養環境を守るため、院内の諸規則を遵守する責任があります。

巻頭あいさつ



院長 やまぐちてつろう 山口哲朗

院長に就任し2年目を迎えます。昨年12月に病院機能評価機構による審査を受け病院体制や医療の質を評価していただきました。また本年2月には電子カルテの更新を無事終えることが出来ました。これにより電子カルテのセキュリティの向上が図られます。また高度急性期医療、地域完結型医療の提供のためおよび日々進化する医療に対応するため、今年度は手術支援ロボットの導入などさらなる病院機能の充実を図ります。次に施設面の問題についても改善を図ります。現在の病院は平成9年（1997年）に建設され28年が経過しています。当時と比較して職員数は1.5倍と増加し、また患者数も増加しており当院の収容能力が低下しており駐車場も不足することがあります。近隣に駐車場の確保を検討していますが困難な状況です。そこで午前中に集中している外来受診の分散をすすめていきます。県民の皆さんのご協力をお願いいたします。

令和7年4月1日



看護部長 こいずみ 小泉 さなえ

寒暖差の大きかった季節の変わり目をこえて、待ちに待った春になりました。春は出会いや別れの季節といわれますが、看護部でも定期の人事異動があり、当院を離れ転勤していく異動者や長年の勤務を終え退職される方々を見送りました。しかし、4月には転入者以外に新規採用看護師12名、経験枠採用看護師6名を迎えました。特に新規採用看護師は、看護師養成機関を卒業して初めて臨床の場に出ています。現在は様々な研修を受けながら、先輩看護師と共に、配属された部署で懸命に勤務しております。今後、つぼみが花開くように安心できる優しい看護師になれるよう育成して参ります。

また、延岡病院の看護師は、看護部の理念「私たちは、患者さん・家族の思いを大切に、命に寄り添い生活を支える看護の提供に努めます」を念頭に置き、急性期医療、救急医療の充実を目指し、県北地域の皆様に、安心して頂ける・心のこもった看護が提供できるよう精進して参ります。

新任者紹介



新しいスタッフを
ご紹介いたします。

小児科 主任部長

いわい まさのり
岩井 正憲

(令和7年4月着任)

延岡生まれ、門川育ちです。県北の小児医療に少しでも貢献できるよう努力します。よろしくお願いいたします。

外科 医長

きたむら ふみまさ
北村 文優

(令和7年4月着任)

一生懸命頑張ります。安心安全な医療を心がけて、地域のみなさまの健康を守ります。

脳神経外科 医長

しばた あおと
柴田 碧人

(令和7年4月着任)

延岡での初めての勤務となります。宮崎県北の脳卒中診療に、寄与できれば幸いです。よろしくお願いいたします。

泌尿器科 医長

ながい たかひろ
永井 崇敬

(令和7年4月着任)

はじめまして。がんばりますので、よろしくお願いいたします。

麻酔科 医長

おおた お りゅう
太田尾 龍

(令和7年4月着任)

安心、安全な医療の提供に努め、地域医療に貢献していきます。

総合診療科 医長

いしさか まりこ
石坂 真梨子

(令和7年4月着任)

延岡は初めての勤務となります。少しでも延岡、宮崎県の医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

内科 副医長

おがわ そういちろう
小川 宗一郎

(令和7年4月着任)

延岡の医療に貢献できるよう努力します。

内科 副医長

かわかみ
川上 さき

(令和7年4月着任)

延岡の呼吸器内科診療に貢献できるよう精一杯努めていきます。よろしくお願いいたします。

内科 副医長

くろき としき
黒木 利樹

(令和7年4月着任)

今年度より県立延岡病院に赴任しました。消化器内科の黒木利樹です。県北の医療の一助になれるように頑張ります。

内科 副医長

あきはら けん と
秋原 健人

(令和7年4月着任)

今回初めての宮崎県での勤務です。休日などを利用して延岡を堪能したいです。よろしくお願いいたします。

循環器内科 副医長

なかむら こうすけ
中村 洸介

(令和7年4月着任)

延岡には初めて来ました。延岡の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

小児科 副医長

えびはら しゅうせい
海老原 秀生

(令和7年4月着任)

子ども達の笑顔を守るために、県北の小児医療に貢献できるよう尽力して参ります。

整形外科 副医長

かわごえ りょう
川越 亮

(令和7年4月着任)

県北の患者さんのために、丁寧な診療を心がけます。まだまだ未熟でありますので、皆さまのお力添えをいただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

脳神経外科 副医長

とくだ たかほ
徳田 高穂

(令和7年4月着任)

延岡の脳卒中を始めとした頭蓋内疾患の診療を担えるように頑張ります。

呼吸器外科 副医長

くろき しょうえい
黒木 将英

(令和7年4月着任)

宮崎県日向市の出身です。地元県北で少しでも役に立てればと考えています。よろしくお願いいたします。

皮膚科 副医長

にしはら ももこ
西原 桃子

(令和7年4月着任)

延岡での勤務は初めてです。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願いします。

歯科口腔外科 副医長

しろうず しんいちろう
白水 慎一郎

(令和7年4月着任)

丁寧に分かりやすい説明を心がけて、患者さん、ご家族にとって実りある治療ができるように努力します。

地域医療科兼救命救急科 副医長

ほうじょう けん と
北條 健人

(令和7年4月着任)

地域医療に貢献できるように、日々精進して参ります。

地域医療科兼救命救急科 副医長

あらかわ だい き
荒川 大輝

(令和7年4月着任)

4~6月の3ヶ月間という短い時間ではありますが、精一杯仕事します。よろしくお願いいたします。

総合診療科 副医長

なかむら ゆきひと
中村 行人

(令和7年4月着任)

よろしくお願いします。

呼吸器内科 医員

はまだ ゆ き
濱田 由紀

(令和7年4月着任)

延岡に来るのは初めてなので言葉や地理など分からない事も多いですが、精一杯頑張ります。

外科 医員

すずき ゆ き こ
鈴木 裕紀子

(令和7年4月着任)

1年ぶりに外科として戻ってきました。また1年間お世話になります。よろしくお願いいたします。

整形外科 医員

さめしま ゆう た
鮫島 勇汰

(令和7年4月着任)

県北での勤務は初めてで不慣れな点多いですが、県北の医療に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。

泌尿器科 医員

おおはし
大橋 かすみ

(令和7年4月着任)

ご迷惑をお掛けすることがあるかもしれませんが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

救命救急科 医員

なが お いってつ
長尾 一徹

(令和7年4月着任)

1年半ぶりにまた延岡の地で働けること、非常に嬉しいです！半年間、よろしくお願いいたします。

総合診療科 医員

かしわだ ふ み か
柏田 芙実佳

(令和7年4月着任)

延岡市出身です。地元で働けることを嬉しく思います。精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

看護師長

こだま ち ゆ き
児玉 千幸

(令和7年4月着任)

宮崎病院から異動で3年ぶりに延岡に戻ってまいりました。延岡病院で働けることを大変嬉しく思っております。県民の皆様のために頑張りたいと思います。

リハビリテーション科 技師長

もとむら のぶ お
本村 暢生

(令和7年4月着任)

リハビリテーションを通して患者さんの身体と気持ちのサポートをしていきたいと思っております。

栄養管理科 主幹

いいほし あさ こ
飯干 麻子

(令和7年4月着任)

19年振りの赴任です。地元ですので、県北の医療を栄養管理面(おむすび活動)で貢献できればと考えています。

事務局長

うし の はま かずひで
牛ノ濱 和秀

(令和7年4月着任)

地元延岡出身です。県北の地域医療の更なる充実に貢献して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

事務次長兼総務課長

みやもと たけろう
宮本 武郎

(令和7年4月着任)

4月に赴任して参りました。延岡(西階町)出身です。よろしくお願いいたします。



診療科紹介

放射線科



当科では、常勤医師1名、診療放射線技師17名、看護師10名、クラーク5名が放射線診療（「放射線診断」と「放射線治療」）にあたっています。

放射線診断部門では、各種X線検査、CT検査、MRI検査、核医学検査などをおこなっています。現在、消化管や血管、心臓などの放射線検査は各科の医師が担当しています。

放射線治療部門では、主に癌に対する放射線治療をおこなっており、毎年200～250人の患者さんが治療を受けておられます。常勤医師が放射線治療専門医であることから、令和4年秋よりIMRT（強度変調放射線治療）を前立腺癌から、婦人科癌、食道癌、肺癌、と順次導入しています。今後も依頼があれば肝胆膵癌や頭頸部癌への導入を検討します。

令和5年5月からは、乳癌術後（温存治療）放射線治療において、寡分割照射（治療分割回数の漸減）を導入し、治療期間短縮による治療患者さんの外来通院の負担軽減を図ることで好評を得ています。

放射線治療や核医学検査については宮崎県内でもおこなえる医療機関は限られていて、県北地域では現在当院のみであり、他の病院からの依頼でおこなうこともあります。

他の医療機関では上記のほか、内視鏡検査や超音波検査、検診なども放射線科が担当することがあります。

これまで以上に地域医療に貢献できるよう努力していきますので、今後ともよろしくをお願いします。

救命救急科



救命救急科は救命救急センターに搬送された重症の患者さんに対して、急性期の治療をおこないつつ各診療科と協力しながら治療をおこないます。外来診療だけでなく、多発外傷、重症外傷、急性薬物中毒、重症感染症、重症熱傷などの全身管理を要する患者さんは、救急科が主治医となり入院も担当しています。

病院内にとどまらず、2021年4月に導入した救急車型ドクターカーで病院の外に出動して、ご自宅や事故現場などから治療をおこなう病院前診療もおこなっています。ドクターカーには、人工呼吸器などの医療機器を搭載しており、現場のドクターカーのなかから病院内と同じような治療をおこなうことが可能です。このドクターカーを駆使して、病院前から救急医療をおこない、県北にお住まいの皆さまの生命・生活を守っていければと考えています。

宮崎県北部地域の救急医療の最後の砦を、各診療科と連携・協力しつつ、引き続き盛り上げていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

職場紹介

5階東病棟



患者支援センターなど多職種との連携をおこなっています。

今後もより専門性の高い良質で安心・安全な医療を提供していけるように、知識や技術の向上に努めてまいります。

宮崎県北部で唯一の血液疾患治療の拠点病院として、主に血液・造血疾患の患者さんの治療をおこなっています。

ほとんどの患者さんが、がん化学療法を繰り返し受けています。そのため副作用に対する自己管理ができることをめざして、患者さん・ご家族への指導に力を入れています。少しでも明るい希望を持っていただけるようにスタッフ一丸となって日々従事しています。また、化学療法を続ける患者さんにご家族を支えるため、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、

患者支援センター



患者支援センターは、1階正面玄関横にあります。医師、看護師、社会福祉士、事務員等総勢24名、窓口には常時スタッフがおり、主な業務に「相談」「入院前支援」「退院支援」「地域連携」があります。

外来・入院患者さんから治療・経済面・生活上の様々な「相談」に対応し、安心して療養が継続できるよう支援しています。入院が決定した際は、オリエンテーション等の「入院前支援」を丁寧に実施します。また「退院支援」では、社会福祉士や看護師が中心となり、院内スタッフ、地域の医療機関、在宅担当者などとの相互連携と調整を図っています。さらに、「地域連携」のために、地域の医療・介護・福祉等の機関の皆様と、訪問や交流会などを通じて様々な情報交換をおこない、地域包括ケアを支えるために協力しています。

これらの活動を通じて、地域の医療機関、職員の満足も得られるよう努力していきます。これからも、スタッフ一丸となって連携の要としての役割を担っていきます。

患者支援センターは、1階正面玄関横にあります。医師、看護師、社会福祉士、事務員等総勢24名、窓口には常時スタッフがおり、主な業務に「相談」「入院前支援」「退院支援」「地域連携」があります。

外来・入院患者さんから治療・経済面・生活上の様々な「相談」に対応し、安心して療養が継続できるよう支援しています。入院が決定した際は、オリエンテーション等の「入院前支援」を丁寧に実施します。また「退院支援」では、社会福

トピックス①

防災訓練を実施しました!

令和7年3月13日(木)に防災訓練を実施しました。当院では定期的に防災訓練を実施していますが、今回は通常営業時間帯以外に災害が発生したことを想定した訓練をおこないました。

午前中は炊き出し訓練をおこない、災害時用に備蓄している非常食のうち、消費期限が近くなったアルファ化米や飲料水を実際に提供しました。

午後は日曜日の夕方に停電が発生した想定で訓練をおこない、休日の発災で院内スタッフが少ない状況での情報収集、初動対応の流れを確認したほか、トリアージ用の大型テント設営訓練をおこないました。

今後も当院では定期的な防災訓練を実施し、不測の事態においても医療の提供を継続できるよう努めてまいります。



炊き出しの様子



テント設営の様子



災害本部の様子



「研修医縫合コンテスト2025」を開催しました!

令和7年2月13日(木)、研修医が縫合の腕前を競い合う「縫合コンテスト2025」を開催しました!

縫合コンテストは2012年から開催している当院の恒例行事で、今回は11名の研修医が参加しました。

研修医達は実際の手術に即した器具等を用いて、3つの種目(筋膜閉鎖・浅筋膜縫合・真皮縫合)で縫合の腕前を披露し、医師や看護師による審査の結果、当院基幹型2年次研修医の岩下和生先生が見事優勝を果たしました。岩下先生は昨年3位、確実にレベルアップしました!

研修医はこの日のために秋から定期的なトレーニングに励み、皮膚科と臨床研修センターの先輩医師から熱心に縫合の技術・知識をご指導いただきました。研修医の縫合技能は大きくレベルアップし、その完成度を審査員の医師・看護師も高く評価していました。



筋膜閉鎖(糸結び)



浅筋膜縫合・真皮縫合



～優勝～

基幹型2年次：岩下 和生 (中)

～準優勝～

基幹型2年次：中村 美優 (左)

～3位～

基幹型2年次：柏田 芙実佳 (右)

県民健康講座



尿路結石症について

副院長(業務) やました やすひろ
泌尿器科 主任部長 山下 康洋

(県立延岡病院講堂 2025.2.19)

尿路結石は、腎臓、尿管、膀胱などの尿路に結石ができる状態です。突然の痛みで苦しむ病気の代表でとても罹患率の高い疾患です。食生活の欧米化等により戦後日本人に増えてきています。また一度罹患すると繰り返し罹患することが多いのも特徴です。尿中に含まれるカルシウムやシュウ酸、尿酸などが結晶化し、これが固まることで結石が形成されます。

主な原因は、①水分不足：おしっこの量が少ないと、尿中のミネラルが濃縮されやすく、結石ができやすくなります。②食生活：過剰な塩分や動物性たんぱく質の摂取が原因となることがあります。また、シュウ酸を多く含む食べ物を摂取すると結石ができやすくなります。③その他遺伝的要因や薬の影響によって結石ができやすくなる場合があります。

治療法は保存的治療と積極的治療になります。保存的治療は小さな結石や症状が軽度の場合、十分な水分摂取等で自然に結石が排出されるのを待つ方法です。積極的治療には体外衝撃波結石破碎（ESWL）や現在主流となっている内視鏡による結石砕石術などがあります。内視鏡による治療は短期間の入院、手術となりますが1回で治療成功する率が高い治療です。延岡病院ではこの内視鏡による治療を年間70～80件行っています。

尿路結石症の予防は以下のことが有効でしょう。①十分な水分摂取：1日に1.5～2リットルの水を飲むことが推奨されています。特に暑い時期や運動後などは水分補給を心がけ、尿が濃くならないようにしましょう。②バランスの取れた食事：塩分や動物性たんぱく質を控えめにし、カルシウムやマグネシウムを適切に摂取することが大切です。また、シュウ酸を多く含む食材（ほうれん草、ココア、ナッツなど）は適量を守って摂取するようにしましょう。③肥満の予防：肥満は尿路結石のリスクを高めるため、適切な体重を維持することが予防につながります。尿路結石症の理解が少しでも深まれば幸いです。

地域医療機関紹介

桜小路クリニック

当院は、延岡城山の麓の桜小路のローソンの隣に、2018年（平成30年）3月に開院した内科・循環器を主に診療しているクリニックです。

2021年からは、通院が困難となったかかりつけ患者様の在宅医療も開始し、現在では、予防医療から循環器・内科疾患の診療、末期心不全、がんの在宅医療まで、線で繋がる治療をおこなっております。

また、延岡市医師会では、心臓検診・夜間急病センター業務・休日当番医・学校医・延岡看護専門学校講師・予防接種・特定健診業務などもおこない、医師会員としても従事しております。

2018年2月までは、県立延岡病院循環器内科 山本展誉先生、黒木一公先生の元、急性心筋梗塞、狭心症、心不全、不整脈に対して、心臓カテーテル検査・冠動脈インターベンション、ペースメーカー治療などを主体に急性期治療を行なっておりました。桜小路クリニックの開院を機に、県立延岡病院とプライマリ医の間隙を埋める循環器クリニックとして、プライマリ医療に専念しております。

県北医療のバトンがプライマリから良い形で、県立延岡病院への急性期治療に繋がるように心がけて、スタッフ一丸となって頑張っていきたいと思っております。



正面外観

住所：宮崎県延岡市桜小路360-13 TEL：0982-20-3954

社会医療法人 泉和会 千代田病院

当院は昭和36年の開設で、2回の引っ越しを経験し、平成24年に現在の細島港近くに新築移転しました。地上6階建ての免震構造で、津波避難ビルにも指定されています。病床数は196床で、一般急性期病棟（DPC病棟）、地域包括ケア病棟、医療療養病棟からなるケアミックスの病院です。現在16の診療科を標榜し、24名の常勤医を始め350名の職員により急性期医療から慢性期医療までの切れ目のない医療を提供しています。

平成21年には公益性の高い病院として県内初の社会医療法人に認定されました。現在日向入郷医療圏の救急医療、災害医療、僻地医療および感染症医療の一端を担っています。

県立延岡病院様には県北医療最後の砦として大変お世話になっております。今後とも連携を密にして県北の地域医療に貢献して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

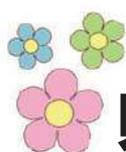


正面外観



ロビー

住所：宮崎県日向市日知屋字古田町88番地 TEL：0982-52-7111



令和7年度



県民健康講座開催のお知らせ

超高齢者社会を迎えるにあたり、予防医学の重要性が高まっています。「地域社会に貢献する病院」として、地域の方々に、予防医学についてのご理解を深めていただくために、次のとおり「県民健康講座」を開催します。

多数の方々にご参加していただきますようお願いいたします。

●開催日及び担当診療科

	開催日	担当診療科
第1回	4月16日	救命救急科
第2回	6月18日	看護部
第3回	8月20日	呼吸器外科
第4回	10月15日	産婦人科
第5回	12月17日	心臓血管外科
第6回	2月18日	血液内科

●開催時間

午後6時～午後7時

●開催場所

県立延岡病院2階講堂

●テーマ

講座開催日に、次回の講師及びテーマをお知らせします。
また、ポスター等でもお知らせします。

●その他

参加は、事前申し込みが必要です。
駐車場に限りがあります。できる限り公共交通機関をご利用ください。
県民健康講座は、健康長寿ポイント対象講座です。



県立延岡病院 患者支援センター

栄養管理科だより

Let'sベジ活!野菜を1日プラス100g

野菜は「健康に良い」と理解していても、意識して十分な量を摂取するのは難しいものです。

厚生労働省が推進する健康づくり運動「健康日本21（第三次）」では、健康増進の観点から野菜を1日350g以上食べることを目標にしています。

しかし、宮崎県民の野菜摂取量は平均236gと全国平均（256g）よりも低く、目標にはほど遠い現状です。



●どの年代も、目標に達していません。

100g以上足りていないんだね!



350gの量はどれくらい?

⇒小鉢サイズの野菜料理は1皿70gで1日5～6皿が目安になります。

⇒生野菜だと、1日に両手1杯分の緑黄色野菜、両手2杯分のその他の野菜(海藻、きのこ、こんにゃく)が目安です。
あと2皿を意識しましょう。



野菜摂取量を増やすポイント

- 茹でたり炒めたり、電子レンジで加熱するなどして、かさを減らす。
- 市販のカット野菜や冷凍野菜を利用する。調理が苦手な方や忙しい方におすすめ。
- 外食の際は、野菜の副菜が付いている定食を選ぶ。
- コンビニを多く利用する方は、おにぎりやサンドイッチだけでなく、野菜サラダや100%野菜ジュースを1品追加する。

※腎臓病などの理由によりカリウム制限等ある方は医師にご相談ください。

参考) 令和4年度宮崎県民健康・栄養調査、厚生労働省 e-ヘルスネット

お知らせ

令和7年4月1日から入院時の食費の負担額が変わりました

令和7年4月1日から、入院時の食事代について、健康保険法等の規定に基づき、食材費等の高騰を踏まえ、食事代の負担額が変わりました。

〔入院時1食あたりの負担額〕

区分		令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から
①	一般の方	490円	510円
②	住民税非課税の世帯に属する方 (③を除く)	過去12か月で90日までの入院	230円
	過去12か月で90日を超える入院	180円	
③	②のうち、所得が一定基準に満たない方など	110円	
④	指定難病・小児慢性特定疾病の方 (②、③を除く)	280円	300円

※②、③、④に該当する方は、加入されている医療保険の保険者が発行する減額認定証を、被保険者証等に添えて病院の窓口へ提出してください。負担額が上表中の金額に減額されます。

詳しくは、現在加入されている医療保険の保険者（健康保険組合、全国健康保険協会、市町村（国民健康保険、後期高齢者医療制度）、国民健康保険組合、共済組合）までお問い合わせください。

令和7年4月1日から文書作成手数料が変わりました

令和7年4月1日から、人件費及び物価高騰を踏まえ、ご負担いただく文書作成手数料が下表のとおり変わりました。

区分		令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から	区分		令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から
文書作成手数料 (1通につき)	死亡診断書	3,300円	4,125円	文書作成手数料 (1通につき)	交通事故診断書	4,400円	5,500円
	病歴書	2,200円	2,750円		特定疾患診断書	3,557円	4,445円
	死体検案書	3,557円	4,445円		その他の診断書	2,200円	2,750円
	障害診断書	3,557円	4,445円		自動車損害賠償責任保険治療費明細書	3,557円	4,445円
	裁判関係診断書	4,400円	5,500円		出生証明書	2,200円	2,750円
	生命保険又は恩給診断書	4,400円	5,500円		意見書	3,557円	4,445円
	海外移住関係診断書	2,200円	2,750円		症状調査書	4,400円	5,500円
				その他の証明書	1,189円	1,485円	

お知らせ

MR I室が新しくなりました！

令和7年2月よりシーメンス社製の3.0T MRI装置MAGNETOM Vidaの稼働を開始しました。静磁場の強度（磁場の力）が以前の1.5Tから3.0Tの装置になったことにより高画質な画像の提供が可能となり、小さな病変や全身の血管の走行などを描出することができるようになりました。以前の装置よりも音が静かな撮影方法が可能になったことや検査時間も短縮され（検査内容によります）、患者様への負担軽減が期待されます。一方で、強い磁場により吸着や発熱のリスクは上がるため、問診や体内金属の有無の確認などが今まで以上に重要となります。一部のデバイスでは3.0Tでは検査不可なものがありますので、特にペースメーカーを留置している方などはお手持ちのペースメーカー手帳で3.0T MRI対応であるかの確認をお願いします。また、検査を受ける際は、



すべての患者さんに検査着への更衣を行っていただきます。検査当日は化粧やネイル、スタイリング剤などを使用しないようにお願いします。患者さんによっては撮影中の大きな音や閉塞感による気分不良を訴える場合があります。MRI検査を受ける際に不安なことやご不明な点がある場合は医師・診療放射線技師に気軽にご相談ください。

～看護部～ 銀色有功賞を受賞しました！

令和6年度九州8県赤十字大会において、看護師自治会が長年にわたり寄付を続けてきた功労が認められ、銀色有功賞を受賞いたしました。

銀色有功章とは、永年に渡り赤十字奉仕活動に従事した者、高額な社資の拠出者・寄付者、及び献血に貢献した者などを対象に授与する記念章のことです。

これからも、日本赤十字の、災害時の被災者救護や感染症拡大防止への対応、防災・減災の普及啓発やボランティアの育成などの活動を通し、少しでも地域社会に貢献できればとの思いで、寄付を続けてまいります。



3階西病棟 荒木師長

停電の発生について

令和7年1月26日(日)17時46分ごろ延岡市の一部で発生した停電により、当院においても停電が発生いたしました。

御迷惑をおかけしました患者さんや御家族、急患対応に御協力いただきました医療機関の皆様には、深くお詫び申し上げます。

今後も引き続き、県民の皆様への安心・安全な医療の提供に取り組んでまいります。

令和7年4月
県立延岡病院
新任研修医紹介

令和7年4月より
 新しく当院の研修医となった
 7名をご紹介します。



いわもと
岩本 みのり
稔里

特技・趣味

ピアノ
 テニス

メッセージ

宮崎大学出身の岩本と申します。地元延岡で働くことができているのが嬉しいです。ご指導よろしくお願ひ致します。



おがた たかお
緒方 **天勇**

特技・趣味

珈琲ショップ巡り

メッセージ

患者さんと正面から向き合える医師になれるよう精一杯頑張ります。毎日成長できるよう意識したいです。



かわの ゆうすけ
川野 **友裕**

特技・趣味

読書

メッセージ

県立延岡病院で学べることを一所懸命に吸収して2年間が終わる頃に悔いのないよう精進して参ります。



さかもと こうへい
坂本 **康平**

特技・趣味

ゴルフ

メッセージ

宮崎県内出身ですが、延岡にはあまり来たことがないので、2年間で様々な思い出を作りたいです！よろしくお願ひします！



さとう みう
佐藤 **美羽**

特技・趣味

ピアノ
 犬の散歩

メッセージ

延岡出身です。県北の医療を担う一員になれることがとても嬉しいです。2年間よろしくお願ひします。



はらくち みさき
原口 **美咲**

特技・趣味

ブラジリアン柔術

メッセージ

宮崎大学卒で、出身は長崎県佐世保市です。延岡の医療に貢献できるよう頑張ります。



ほんだ ゆうじん
本田 **悠人**

特技・趣味

サーフィン
 スノーボード

メッセージ

いろいろとご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

研修医日記

齋藤 裕之

こんにちは。研修医の齋藤裕之と申します。今回は、私の日頃の食事、運動、睡眠について簡単に紹介させていただきます。

食事は、時間に余裕がある時は自炊していますが、院内のコンビニで購入することが多いです。下はある日の昼食の写真です。物価高騰により経済的な負担は小さくないですが、体は資本だと考えて栄養バランスの良い食事を心がけています。

運動は、ランニングを緩く楽しんでいます。最近の悩みはスギ花粉で、花粉が少ない早朝から活動することもあります。余談ですが、学生時代を過ごした北海道でシラカバの花粉症を発症してしまい、それからはリンゴの皮を食べるとアレルギー反応が出るようになりました。リンゴを丸かじりできなくなったのが悲しいです。

睡眠は、最近ポータブルマットレスを購入しました。私は研修医室のソファで寝るのが好きなので、週1回の夜勤の時は下の写真のようにマットレスを上を敷いて仮眠をとっています。快適です。

食事、運動、睡眠を大切にして残り1年間の研修を頑張ります。皆様、何卒よろしくお願いたします。



編集後記

〈編集長：呼吸器外科 主任部長 能勢直弘〉

8時30分の壁

春眠暁を覚えず。4月7日月曜日朝寝坊！

8時27分：病院職員通用門通過。7階病棟朝カンファレンス開始まで残り3分！

8時28分：1階エレベーターホール。よりによってエレベーター全然来ない！階段で行くしかない！「おはようございます！」「おはよう！」「ザース！」。階段では多数の職員をごぼう抜き！しかし5階くらいで息切れ著明！横っ腹痛い！足上がらん!!空気足りん！声出ない！

8時29分10秒：ヒーヒーなりながらも、6階通過時点の腕時計で「ギリギリ行ける！」と勝利を確信。しかし7階踊り場を曲がったその時！目の前に現れた見慣れない扉！

そういえば今日から各病棟セキュリティードア作動の知らせがあったような…しかし扉の開け方が分からない！病棟に入れん!!

8時30分到来：あたふたしている間に遅刻確定。ゲームセット。8時30分の壁を突破できず。セキュリティードアに敗北。

あのドア突破が困難な事を身をもって実証。入院患者さんを不審者から守ってくれる頼もしいやつ。病棟セキュリティードアをみなさんよろしくお願いたします。

2025年4月7日～
頼もしい病棟セキュリティードア
運用開始



各病棟にセキュリティードアを設置しました。病棟にご用の際は（余裕を持って）インターホンでお呼びください。

宮崎県立延岡病院 外来診療・病棟案内

● 外来診療については、かかりつけ医の紹介状と病院・診療所からの事前予約が必要です。 令和7年4月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金	特殊診察等	
内科	呼吸器	(新患)	清水・濱田	味 志	-	川上・秋原	児 嶋	(水)(金)午後……………気管支鏡検査 (火)(木)……………腹膜透析外来 (火)(水)(木)午前……………上部消化管内視鏡 (火)(木)午後……………下部消化管内視鏡 (火)午後……………腎内手術
		(再診)	川上・秋原	児嶋・川上 秋原・濱田	山 口	濱 田	味志・秋原 濱田・川上	
	血液	(新患)	外 山	外 山	外 山	外 山	外山(再診)	
		(再診)	黒木(利)・小川	-	-	-	市成・黒木(利)	
消化器	(再診)	市 成	-	-	-	小 川		
腎 臓		-	-	西 園	-	宮 田		
呼吸器外科	手術		能 勢 河 野 黒木(将)	能 勢 河 野 黒木(将)	能 勢 河 野 黒木(将)	手術	(月)、第4(火)(金)…手術 (水)(金)午後……………気管支鏡検査 (水)午後……………禁煙外来(院内コンサルトのみ)	
			土 居 石 躍	土 居 本 田	手術	山 根 本 田	石 躍	(月)(水)(金)……………手術 (火)(木)……………特殊検査 ストーマ外来
外科・消化器外科	心臓血管外科	西 村	手術	西 村	手術	西 村	(月)(火)(木)……………手術	
	循環器内科	森	黒木(-)	(不整脈外来) 伊 藤	山本(展)	村 田	(月)~(金)……………手術・検査 (月)~(金)9時30分~…心臓カテーテル (月)(水)(金)午後……………ペースメーカー外来	
整形外科	手術	鮫 島	栗 原 鮫 島	手術	栗 原 小 園	手術	(月)(水)(金)……………手術 毎月第3(金)……………こども療育センター外来 (脳神経外科にて診察)	
		小 園	座間味		座間味			
		川 越	肥 後		川 越			肥 後
歯科口腔外科	手術		山本(哲)	山本(哲)	山本(哲)	山本(哲)	(月)……………手術 毎週(木)午後……………手術	
			白 水	白 水	白 水	白 水		
			相 川	相 川	手術	相 川		
産婦人科 周産期科	山 内	手術	大澤・大塚 (午前)	手術	第2・第4 都築(午前) 安永(午後)	(火)(木)……………手術 第1・第3・第5(金)……宮崎大学非常勤医師 ※火曜日午後診察……………都築 ※木曜日午後診察……………大澤		
	大塚(午前)						都 築 (午後)	都築・安永 (午後)
	大澤(午後)				山内(午後)			
耳鼻咽喉科	猿 渡	猿 渡	手術	猿 渡	猿 渡	(水)……………手術 (月)……………難聴外来 (火)(金)午後……………嚥下外来(院内コンサルトのみ)		
小 児 科	中 村	海老原	中 村	中 村	佛 淵	(月)午後……………予防接種(指定患者のみ) (火)(水)午後……………慢性疾患 (木)午後……………乳児検診・フォローアップ外来 8月~3月 シナジス		
	佛 淵	二 見	海老原	佛 淵	海老原			
	二 見				二 見			
脳神経センター 脳神経外科	柴 田	手術	西 川	手術	柴 田	(火)(木)……………手術 (月)(水)午後……………血管造影		
	村 井		徳 田		西 川			
皮 膚 科	後 田	後 田	後 田	手術	後 田	(木)……………手術 (木)……………休診日		
	西 原	西 原	西 原		西 原			
泌 尿 器 科	山 下	山 下	手術	山 下	手術	(水)(金)……………手術		
	永 井	永 井		永 井			山下/永井	
	大橋/小迫	小 迫		大 橋				
総合診療科	松 田	石 坂	柏 田	穉 田	中 村			
	石 坂	柏 田	穉 田	中 村	柏 田			

※緊急以外の新患の受付は、午前11時00分までです。
※精神科・脳神経内科は現在休診となっております。

☆☆☆ 院内セキュリティ強化について ☆☆☆
(お知らせとお願い)
不審者等による院内への侵入を防止するため、夜間(18時から翌朝8時まで)や土日祝日(年末年始を含む終日)においては、院内への入口を南側救命救急センター横の夜間・時間外入口(警備員室前)1箇所のみとさせていただきます。

病棟フロア

	西側	東側
7階	リハビリテーションセンター	呼吸器センター(呼吸器内科、呼吸器外科)、耳鼻咽喉科 歯科口腔外科
6階	整形外科	消化器センター(消化器内科、消化器外科)、外科、泌尿器科
5階	心臓血管センター(循環器内科、心臓血管外科)、腎臓内科、人工透析室	血液内科
4階	女性病棟(産婦人科、循環器内科、外科(乳腺))	小児科、周産期センター 消化器内科、外科、皮膚科
3階	救命救急科(全科)、手術センター 集中治療センター、HCU	脳神経センター 救命救急科、総合診療科



広報委員会からの
お知らせ

広報誌へのご意見・お問い合わせにつきましては院内のご意見箱、
FAX0982-32-6759 または <https://www.nobeoka-kenbyo.jp/> まで!